

病院名・診療科等	太田西ノ内病院
担 当 責 任 者	井上 実

概要／方針等

太田西ノ内病院は、郡山市にあり37診療科をもち、県中・県南の中核病院としてプライマリーケアから三次救急まで対応している病院です。各診療科の連携もスムーズで、熱心な指導医のもと、多くの研修医がコメディカルスタッフと協力し合いさまざまな病態の患者さんの診療にあたっています。
 当院のBSLアドバンスコースでは、できるだけ学生さんの希望に沿った診療科での実習を通して、実際の医療を学んでいただきたいと思います。

学習目標

【一般目標】

多職種との協力のもと、患者さんとのかかわりを通して医師として必要な心構え、知識、技術を習得する

【行動目標】

- ① 病院内の多職種と円滑なコミュニケーションをとる
- ② 的確な診断に至るための医療面接、身体診察、各種検査の選択について学ぶ
- ③ 患者さんに関し得られた情報をもとに、指導医と鑑別診断、治療方針等に関しディスカッションを行う
- ④ 患者さんの精神面への配慮について学ぶ

テキスト 診療科により指定あり

参 考 書 診療科により指定あり

評 価 方 法 実習態度、カンファレンス、指導医とのディスカッション、レポート等

その他(メッセージ等) ご希望にあわせて、実習内容を設定いたしますが、事情により異なる診療科でも実習となる場合があります。

実習計画／担当指導医等

【実習計画】

学生さんの希望を取り入れ、実習内容を決定します。

- ◎ 主な内容
 - 外来・病棟診療
 - 検査・手術見学
 - 救急医療

【実習担当指導医】

各診療科指導医

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(外科)
担当責任者	石井芳正

概要／方針等

関連病院における外科医療を、チームの一員として体験して、大学病院で学んだ知識や技術を再確認することを目標とする。また、地域に密着した医療の必要性を理解する。

学習目標

【一般目標】

外科チームの一員として外科医療に積極的に参加する。

テキスト

参考書

評価方法

その他(メッセージ等)

実習計画／担当指導医等

【実習計画】

月～木 8:00 病棟回診
終日 全麻手術、概ね2件、(手術助手)

17:00 病棟回診
※ 随時、DDL・GTF等検査

金 8:00 病棟回診

AM 腰麻手術、局麻手術、(手術助手)
PM 全麻手術、(手術助手)

17:00 病棟回診

土 DDL・GTF等検査、局麻手術

※ 火 18:30 勉強会(軽食あり)

【実習担当指導医】

石井芳正 山田睦夫 伊藤泰輔

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(眼科)
担当責任者	齋藤 国治

概要／方針等

プライマリーコースで学んだ基礎知識をもって、眼科的臨床医学の基本を学習することを目的とする。

学習目標

【一般目標】

実習を通して基本的眼科手技を理解する。

【行動目標】

細隙灯顕微鏡を用いて角膜、前房、水晶体の異常の有無を指摘できる。
 倒像鏡を用いた眼底検査で、視神経乳頭と位置と眼底の色調が確認できる。
 光干渉断層計(OCT)で黄斑浮腫、黄斑円孔、黄斑前膜の有無を指摘できる。
 指導医とともに手術に参加し、顕微鏡下手術の術野の状態を確認できる。

テキスト 現代の眼科学(金原出版) 第12版

参考書 現代の眼科学(金原出版) 第12版

評価方法 実習態度により評価する。

その他(メッセージ等) どのような疾患の患者が一般臨床で多く存在しているかを学んで欲しい。

実習計画／担当指導医等

【実習計画】

第1日目

午前 9:00 オリエンテーション(医局)・外来患者診察実習(外来)

午後14:00 手術実習(手術室)

第2日目

午前 9:00 外来患者診察実習(外来)

午後14:00 手術実習(手術室)

【実習担当指導医】

齋藤 国治

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(救急麻酔科)
担当責任者	篠原一彰、熊田芳文

概要／方針等

5年次におけるプライマリーコースの基礎を元にして、当院の特色である救急、麻酔、集中治療を一連の流れとして救急外来から手術室、集中治療室の現場に接し臨床実習を行う。救急外来では、救急患者への対応、緊急度の高い疾患の診断および治療を学び、手術室では定時手術における適切な鎮静、鎮痛コントロールを理解する。集中治療室では術後、外傷、内科系など多岐にわたる重症患者の集中治療管理を学ぶ。当院での臨床実習を通して、救急、麻酔、集中治療が個々の異なる分野ではなく同一の全身管理であることを理解する。

学習目標

【一般目標】

全身管理という一つの分野における救急、麻酔、集中治療の現場を経験し理解する。

【行動目標】

1. 患者の初期病態を判断できる。
2. 患者の初期治療を介助できる。
3. 患者の緊急度および重症度を説明できる。
4. 緊急手術の必要性を判断できる。
5. 集中治療の必要性を理解できる。
6. 心肺停止患者に対し、リーダーとしてACLSを実施できる。
7. 外傷患者に対し、リーダーとしてJATECを実施できる。

テキスト 特に指定しない。

参考書	BLS、ACLSプロバイダーマニュアル 外傷初期診療ガイドライン 麻酔科研修チェックシート
-----	---

評価方法	出席、実習態度。
------	----------

その他(メッセージ等)	学習上の留意事項 1. 常にABCDに立ち返る。 2. 迅速、適切な判断ができるように。
-------------	--

実習計画／担当指導医等

【実習計画】

休日明け 8時～
平日 8時15分～

【実習担当指導医】

篠原一彰、熊田芳文、横山秀之、石田時也

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(形成・美容外科)
担当責任者	福屋安彦

概要／方針等

- ・形成外科の診療対象は頭部から足先までの全体表部であり、また先天異常から後天的疾患や美容にいたるまで広く深い診療知識の習得が必要ではあるが、実際の診療を体験することが最良の知識獲得になる。
- ・大学病院の特殊な環境とは違う市中総合病院での形成外科診療内容の見学や実習を体験し、形成外科、再建外科、美容外科の治療概念を理解する。

学習目標

【一般目標】

(救急外来を通して)熱傷を含む外傷に対する形成外科的対応、(外来診療を通して)形成外科の治療方法や計画設定の流れ、(入院診療を通して)手術前、手術中、手術後の各時期での管理上の重要な点、(熱傷、褥瘡、下腿足潰瘍の治療を通して)創傷管理の概念を理解する。

【行動目標】

- 1 熱傷を含む体表外傷の治療の流れを説明できる。
- 2 手術デザインの重要性を理解し、顔面皮膚腫瘍切除術の切開デザインができる。
- 3 皮膚潰瘍の状態に応じた治療薬の選択ができる。
- 4 他診療科とは異なる形成外科独特の診療ポイントを10項目以上説明できる。

テキスト 標準形成外科(医学書院)

参考書 形成外科手術書(鬼塚卓也著 南江堂)

評価方法 実習態度、適時の口頭試問による総合的に評価する。

その他(メッセージ等) 県内最多の形成外科患者数および手術件数を有する当科での診療の体験により、形成外科の概念が理解でき、将来の専門分野の選択基準にも役立ちます。

実習計画／担当指導医等

【実習計画】

月曜日～金曜日

8時30分～

9時～

入院患者カンファレンス※。

手術(入院全身麻酔手術、入院局所麻酔手術、外来手術の3班に分かれる)。

病棟患者診療。

13時30分～

手術(入院全身麻酔手術、入院局所麻酔手術の2班に分かれる)。

外来診療(予約外来2診、予約外外来1診の3班に分かれる)。

月曜日

18時～

手術患者カンファレンス※。

火曜日

8時40分～

11時～

病棟カンファレンス※。

褥瘡回診※。

・上記が当科の診療予定である。

・※のついた入院患者カンファレンス、手術患者カンファレンス、病棟カンファレンス、褥瘡カンファレンスは必修である。

・その日の診療内容とこれまでの実習内容を考慮して、その日の最良の実習予定を8時30分からのカンファレンス内で提案する。

・救急外来診療依頼があった場合には、その実習を優先とする。

【実習担当指導医】

福屋安彦

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(血液内科)
担当責任者	神林裕行

概要／方針等

第一線の血液内科病棟における診療に触れる

学習目標

【一般目標】

内科医の心得を知る

【行動目標】

自ら課題を考える

テキスト 指定なし

参考書 指定なし

評価方法 実習態度

その他(メッセージ等) 清潔、感染予防に気を付ける

実習計画／担当指導医等

【実習計画】

主治医の1日の業務に従う

【実習担当指導医】

松田 信 神林裕行 齋藤由理恵 高橋裕志 木村 悟

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(呼吸器内科)
担当責任者	松浦圭文 (呼吸器センター内科センター長)

概要／方針等

呼吸器患者との人間味のある医者患者関係の構築、臨床診断の組み立て方、鑑別診断、治療の実際を経験習得して頂きたい。時間があれば現在の呼吸器内科のトピックを交え国家試験対策のショートレクチャー、試験問題演習なども組み込みたい。

学習目標

【一般目標】

患者医師間相互関係の人間愛にあふれた構築、医師としての責任感をもち、大学での教えをもとに実際の臨床修練を経験させる。

【行動目標】

呼吸器疾患の診断、治療の実際を学ぶ。患者、患者家族に対する医師の対応の観察、呼吸器領域に必要な検査、基本手技の観察。

テキスト 参 考 書	大学の臨床講義で使用したものでよい、特に指定はなし
評 価 方 法	
その他(メッセージ等)	スマートフォン、アイパッド、インターネット利用でも内容は十分 見るだけでなく自分だけの便利ノートも作成してほしい

実習計画／担当指導医等

【実習計画】

2週間受け入れ 月曜から金曜日まで 希望有れば週2回ほど当直実習も可能 その際宿泊に関しては病院施設利用も可能(無料) 土曜午前中も可能

週1回水曜日午前カンファレンス 気管支鏡 火曜、木曜午後 勉強会 週2回 (レントゲンの読影法、肺がん治療

感染症、COPD/ぜんそく治療、肺線維症などのコモン疾患の診断治療) 金曜日1週間のまとめ、口頭試問、悩み相談

【実習担当指導医】

呼吸器内科 松浦圭文 原 靖果 呼吸器外科 箕輪宗生

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(呼吸器外科)
担当責任者	箕輪 宗生

概要／方針等

1. 呼吸器外科手術の経験
2. 周術期管理の経験
3. 呼吸器外科の面白さを学習する

学習目標

【一般目標】

呼吸器外科領域に関する診断及び治療

【行動目標】

呼吸器外科手術を見学および第2助手として手術に参加する
 手術において皮膚縫合、体腔内結紮を行うことができる
 動脈血採血の介助ができる。

テキスト 特に指定しない

参考書 特に指定しない

評価方法 出席日数・実習態度

その他(メッセージ等)

実習計画／担当指導医等

【臨床実習計画】

- 1) 実習スケジュールは実習初日8時30分より病棟もしくは医局にてオリエンテーションを行う。
- 2) 朝8時30分に病棟に集合し、術後患者の創部処置および回診を指導医と共に行う。
- 3) 定期手術および臨時手術に参加する。
- 4) 病気などの都合により遅刻・欠席する場合には必ず医局へ電話連絡すること。

【実習担当指導医】

箕輪 宗生(呼吸器外科医師) 矢吹 皓(呼吸器外科医師)

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(小児科)
担当責任者	今村 孝

概要／方針等	
福島県立医科大学小児科学概要に準ずる。 (ただし、当直帯の実習受け入れは、多忙のため不可である)	
学習目標	
福島県立医科大学小児科学概要に準ずる。ただし、本コースは、周産期医学(特に新生児学)により重点を置いた内容である。	
テキスト	新生児学入門 第4版 医学書院
参考書	当院NICU医局書庫の本
評価方法	福島県立医科大学小児科学概要に準ずる
その他(メッセージ等)	NICU 9床、GCU 12床 NICU入院:5-6名/週、転院搬送:0-2名/週、帝王切開:4-6件/週、健常新生児出生:約10名/週

実習計画／担当指導医等	
【実習計画】	
・月曜日	
7:45 - 8:15	小児科朝カンファランス
8:20 - 8:40	NICU朝カンファランス
8:40 - 10:00	NICU回診・処置(診察、血液検査、超音波検査、MRI・脳波等) 臨時帝王切開等
10:00 - 11:00	新生児室回診 NICU病棟業務(診療録記載、保護者への病状説明等)
11:30 -	部長回診
13:30 - 16:30	新生児フォロー外来・早期フォローアップ外来 臨時帝王切開 NICU病棟業務(診療録記載、検査、保護者への病状説明等)
16:30 -	夕回診
※ 入院受入れ、転院搬送(その都度)	
・火曜日	
7:45 - 8:15	小児科朝カンファランス
8:20 - 8:40	NICU朝カンファランス
8:40 - 10:00	NICU回診・処置(診察、血液検査、超音波検査、MRI・脳波等) 臨時帝王切開等
10:00 - 11:00	新生児室回診
11:00 -	NICU病棟業務(診療録記載、保護者への病状説明等)
13:30 - 15:30	NICU病棟業務(診療録記載、検査、保護者への病状説明等) 病棟多職種カンファランス 定時帝王切開
15:30 - 16:30	退院カンファランス
16:30 -	夕回診
※ 入院受入れ、転院搬送(その都度)	
・水曜日	
7:45 - 8:15	小児科朝カンファランス
8:20 - 8:40	NICU朝カンファランス
8:40 - 10:00	NICU回診・処置(診察、血液検査、超音波検査、MRI・脳波等) 臨時帝王切開等 エコチル調査
10:00 - 11:00	新生児室回診
11:00 -	NICU病棟業務(診療録記載、保護者への病状説明等)
13:30 - 17:00	臨時帝王切開、新生児・発達外来 NICU病棟業務(診療録記載、検査、保護者への病状説明等)
17:00 - 17:30	周産期カンファランス
17:30 -	夕回診
※ 入院受入れ、転院搬送(その都度)	
・木曜日	
7:45 - 8:15	小児科朝カンファランス
8:20 - 8:40	NICU朝カンファランス
8:40 - 10:00	NICU回診・処置(診察、血液検査、超音波検査、MRI・脳波等) 定時帝王切開等
10:00 - 11:00	新生児室回診
11:00 -	NICU病棟業務(診療録記載、保護者への病状説明等)
13:30 - 17:00	1か月健診、乳児健診、新生児早期フォローアップ外来 新生児・発達外来 臨時帝王切開 NICU病棟業務等(診療録記載、検査、保護者への病状説明等)
17:00 -	夕回診
※ 入院受入れ、転院搬送(その都度)	
・金曜日	
7:45 - 8:15	小児科朝カンファランス
8:20 - 8:40	NICU朝カンファランス
8:40 - 10:00	NICU回診・処置(診察、血液検査、超音波検査、MRI・脳波等) 臨時帝王切開等
10:00 - 11:00	新生児室回診
11:00 -	NICU病棟業務(診療録記載、保護者への病状説明等)
13:30 - 16:30	NICU病棟業務(診療録記載、検査、保護者への病状説明等) 病棟多職種カンファランス、臨時帝王切開
16:30 -	夕回診
※ 入院受入れ、転院搬送(その都度)	
【実習担当指導医】	
今村 孝	

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(消化器内科)
担当責任者	迎 慎二

概要／方針等

消化器内科では、病棟医グループの一員として、グループの担当するすべての患者について、検査および治療計画の立案について参加し、指導医のもとで診療録の作成をする。消化器内科外来新患の問診、診察をしてもらい、今後の検査、治療方針の作成についてディスカッションする。
当科で行われている検査、治療に参加してもらい、実診療を体験する。

学習目標

【一般目標】

文献検索、専門書などで得られる最新の知見をもとに、消化器病領域の疾患病態を理解し、検査・診断・治療計画を立案する方法を修得する。

【行動目標】①検査技師の行う腹部エコー検査を見学。指導医と一緒に診断する。

②消化器内視鏡検査に指導医とともに立ち会い、消化管疾患の診断を経験する。

③治療内視鏡を見学し、方法・介助者の役割を理解する。

④肝・胆・膵疾患入院患者さんの画像診断(CT,MRIなど)や治療(TACE,RFA,ERCP etc)に立ち会い理解を深める。

テキスト 特に指定しない

参考書 ハリソン内科学など

評価方法 カンファレンスや指導医とのディスカッション、レポートなどにより総合評価

その他(メッセージ等) 初期研修医や後期研修医などの先輩を、うまく利用してください。(当院の特徴の屋根瓦方式)

実習計画／担当指導医等

【実習計画】

月曜日	8時30分～9時	入院患者のお変わり報告、グループ内 小ディスカッション
	9時～12時	内視鏡検査
	13時30分～17時	治療内視鏡
	18時～	外科との合同カンファレンス
火曜日	8時30分～9時	入院患者のお変わり報告
	9時～12時	内視鏡検査、病棟回診、RFA.肝生検見学など
	14時～17時	下部内視鏡検査、治療
水曜日	9時～12時	外来新患診察
	13時30分～17時	入院患者回診、治療内視鏡、TACE見学など
木曜日	9時～12時	腹部エコー実習
	14時～17時	治療内視鏡見学、介助
金曜日	9時～12時	内視鏡検査、病棟回診など
	14時～17時	治療内視鏡、TACE見学など

※ERから救急患者要請があれば当番医に同行

【実習担当指導医】

迎 慎二 今村秀道 橋本健明

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(心臓血管外科)
担当責任者	高橋皇基

概要／方針等

心臓血管外科医師(スタッフ)とともに患者を担当し、周術期管理を行う。

学習目標

【一般目標】

診察、手術助手を経験し、教科書から学んだ知識を深め、今後役立つものとする。

【行動目標】

- ①手術前の検査結果を確認し考察する
- ②手術助手として手術に参加する
- ③手術後の経過、各種検査結果を確認し考察する

テキストなし

参考書 心臓血管外科 テキスト(中外医学社)

評価方法 出席日数、口頭試問

その他(メッセージ等) 実際の現場を体験することが重要と考え、指導します。

実習計画／担当指導医等

【実習計画】

月曜日	8:00 ~	病棟回診
	15:00 ~	手術症例検討
火曜日	8:00 ~	病棟回診
	9:00 ~	手術見学(助手)
水曜日	8:00 ~	病棟回診
	15:00 ~	手術症例検討
木曜日	8:00 ~	病棟回診
	9:00 ~	手術見学(助手)
金曜日	8:00 ~	病棟回診
	15:00 ~	手術見学(助手)

【実習担当指導医】

丹治雅博(副院長) 高橋皇基(部長)

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(内科)
担当責任者	井上 実

概要／方針等

内科は、多くの疾患を併せ持つ患者さん、診療科の特定できない患者さんなど、幅広い領域をカバーしています。さまざまな症状の患者さんについて、病歴、身体所見、検査結果から、必要な場合は他科にもコンサルトしながら鑑別診断を進めていきます
 外来、病棟での診療を体験していただき、内科の醍醐味を味わっていただきたいと思います

【一般目標】

患者さんとの接触を通して、総合的な診療能力を身に付ける

【行動目標】

- 患者さんの立場に立った医療面接を行う
- 的確な検査の進め方を考える
- 指導医と鑑別診断についてディスカッションする

テキスト 特に指定しない

参考書 特に指定しない

評価方法 実習態度、カンファレンス、指導医とのディスカッション、レポート等

その他(メッセージ等)

実習計画／担当指導医等

【実習計画】

- 朝のカンファレンスに参加
- 外来、病棟での診療を経験する

【実習担当指導医】

新保卓郎／病院長 井上 実／副院長

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(泌尿器科)
担当責任者	村上房夫

概要／方針等

泌尿器疾患について、診断治療の実察について学ぶこと

学習目標

【一般目標】

一般外来において、泌尿器的手技を修得すること

【行動目標】

- ・泌尿器科レントゲン検査の介助(尿道造影・膀胱造影)
- ・カテーテル(尿道)の挿入、抜糸
- ・創部の縫合、抜糸、創の消毒
- ・泌尿器科手術の見学、経験をする

テキスト

参考書

評価方法

その他(メッセージ等)

実習計画／担当指導医等

【実習計画】

月・水・木 外来見学、泌尿器検査の介助(内視鏡)

月・火・金 手術の見学

水 17:00 レントゲンカンファ

【実習担当指導医】

村上 房夫

病院名・診療科等	太田西ノ内病院(脳神経外科)
担当責任者	川上雅久

概要／方針等	
<ul style="list-style-type: none"> ・福島県立医科大学脳神経外科学講座のBSLアドバンスコース概要に準じた実習を行う。 ・当院でもクリニカルクラークシップに基づき主治医の一人として脳神経外科臨床を実習する。 ・当院は救命救急センター設置施設であり二次・三次救急が非常に多い為、主として救急患者の初期治療から退院までを担当する。 ・病歴聴取、神経所見チェック、画像診断、治療計画作成を行い、助手として手術に参加する。また術後管理や検討会でのプレゼンテーションにも参加する。 ・当院の関連施設である太田熱海病院での回復期リハビリテーションも見学する。 ・実習指導医には積極的に疑問を投げかけること。 	
学習目標	
【一般目標】	
<ul style="list-style-type: none"> ・脳神経外科で扱う診断・治療の基本を理解し、より実践的な知識と手技の習得を目指す。 ・医師として大切な人を思いやる気持ちやチームとしての協調性を身につける。 	
【行動目標】	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 脳神経疾患を有する患者とコミュニケーションを取れる。 2. 意識障害、神経脱落症状、高次脳機能障害を的確に診断できる。 3. 画像所見を正確に読み取ることができ、基本的な診断と治療方針を立てることができる。 4. 代表的な脳神経外科手術手技について説明することができる。 5. 手術の助手をすることができる。 6. 終末期医療について理解できる。 7. チーム医療(特にTeam STEPPS)を理解し、他の医療スタッフと強調できる。 	
テキスト	特に指定しない
参考書	標準脳神経外科(医学書院)
	ベッドサイドの神経の診かた(南山堂)
	脳神経外科学(金芳堂)
	脳卒中治療ガイドライン2015(協和企画)
	外傷初期診療ガイドライン(へるす出版)
	重症頭部外傷ガイドライン(医学書院)
評価方法	2週間の実習に対する姿勢(特に積極性・協調性)を重視して総合的に評価する。
その他(メッセージ等)	<ul style="list-style-type: none"> ・救命センターでは大学では診られないようなcommon diseaseから三次救急まで実に様々な症例を経験する可能性が高いので、積極的に診療に参加してほしい。 ・診療が夜になることも多いので体調管理に気を付け、交通事故には十分気を付けてほしい。

実習計画／担当指導医等	
【実習計画】	
回数・月日(曜日)時限	--- 項目[内容(キーワード等)]
月曜日:08:30~09:00	症例検討会(6A病棟カンファランスルーム2)
	09:00~臨床実習
火曜日:08:30~09:00	症例検討会(6A病棟カンファランスルーム2)
	09:00~臨床実習
	14:00~脳血管撮影
水曜日:08:30~09:00	症例検討会(6A病棟カンファランスルーム2)
	09:00~手術助手
	※希望者は水曜日の救急指定日当直
木曜日:08:30~09:00	症例検討会(6A病棟カンファランスルーム2)
	09:00~臨床実習
	15:00~術前・術後症例検討会
金曜日:08:30~09:00	症例検討会(6A病棟カンファランスルーム2)
	09:00~臨床実習
土曜日:08:30~09:00	症例検討会(6A病棟カンファランスルーム2)
	09:00~臨床実習(午前中で終了)
【実習担当指導医】	
川上雅久(副院長、脳神経センター長)	
藤田隆史(脳神経外科部長)	
前田卓哉(脳神経外科副医長)	
松本由香(脳神経外科副医長)	

